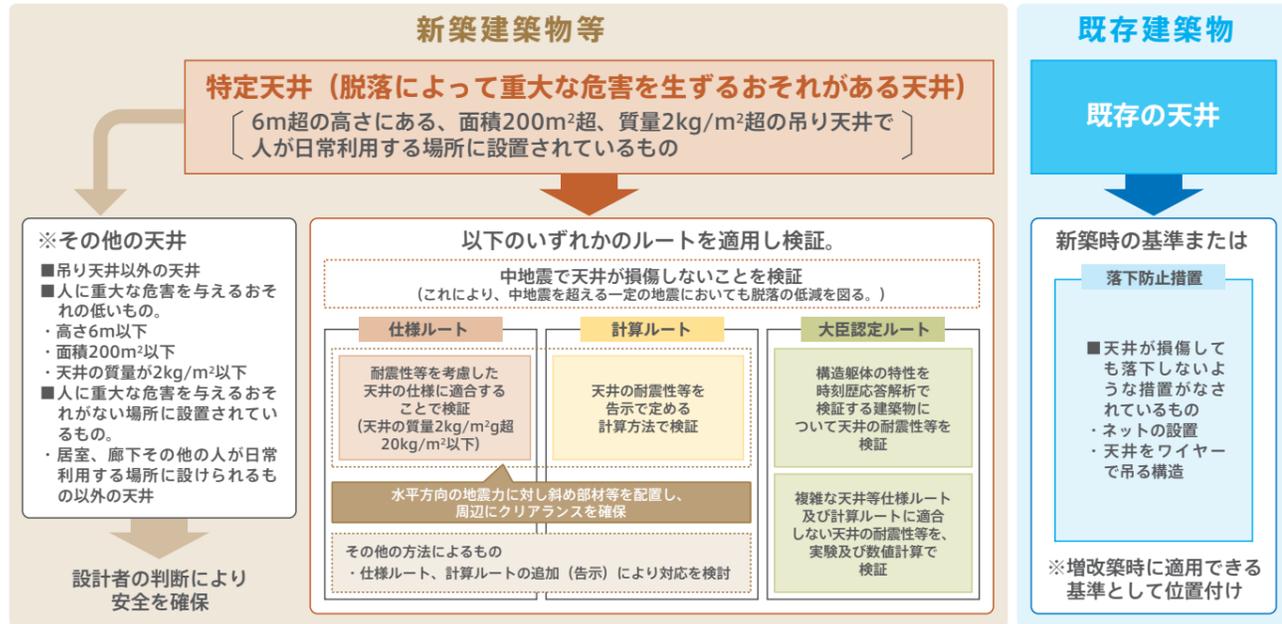


**建築基準法の
天井脱落に係る規定**

建築物の天井脱落対策関連告示
特定天井及び特定天井の構造耐力上安全な構造方法を定める件
(平成25年国土交通省告示第771号)

天井脱落対策の対象となる天井と検証ルート



NIKKEI PANEL SYSTEM
<https://www.nikkeipanel.co.jp>



JQA-QM4554
滋賀工場
JQA-EM3534
滋賀工場・下関工場
JQA-EM3395
苫小牧工場

本社：〒105-8681 東京都港区新橋1-1-13 アーバンネット内幸町ビル 03-6810-7272(代表)

■パネル販売拠点

札幌支店	〒060-0807	北海道札幌市北区北7条西4-17-1(KDX札幌北口ビル)	011-737-1221
盛岡営業所	〒020-0015	岩手県盛岡市本町通3-18-45(富士火災盛岡ビル)	019-604-3571
仙台支店	〒983-0852	宮城県仙台市宮城野区榴岡4-3-10(仙台TBビル)	022-297-3357
高崎営業所	〒370-0841	群馬県高崎市栄町2番10号(きむらビルⅢ3階 3-E号室)	027-330-2828
さいたま支店	〒330-0854	埼玉県さいたま市大宮区桜木町4-241-1(荒井ビル)	048-647-0292
千葉営業所	〒260-0028	千葉県千葉市中央区新町18-14(千葉新町ビル)	043-302-7177
東京第1支店	〒105-8681	東京都港区新橋1-1-13(アーバンネット内幸町ビル)	03-6810-7256
東京第2支店	〒105-8681	東京都港区新橋1-1-13(アーバンネット内幸町ビル)	03-6810-7258
新潟営業所	〒950-0965	新潟県新潟市中央区新光町17(日軽ビル)	025-283-6680
金沢営業所	〒920-0022	石川県金沢市北安江1-3-24(金沢フロントビル4-A)	076-222-3101
静岡営業所	〒420-0851	静岡県静岡市葵区黒金町59番地の7(ニッセイ静岡駅前ビル5F)	054-254-5330
名古屋支店	〒460-0008	愛知県名古屋市中区栄2-9-26(ポラーラ名古屋ビルB館)	052-232-0311
大阪支店	〒541-0045	大阪府大阪市中央区道修町4-6-5(淀屋橋サウスビル)	06-6223-1515
広島営業所	〒730-0037	広島県広島市中区中町7-23(住友生命広島平和大通り第2ビル2F)	082-207-2815
高松営業所	〒760-0047	香川県高松市塩屋町8-1(セントラル第2ビル)	087-821-2171
福岡支店	〒812-0039	福岡県福岡市博多区冷泉町5-32(オーシャン博多ビル)	092-262-1971
鹿児島支店	〒890-0052	鹿児島県鹿児島市上之園町24-2(第12川北ビルBOIS鹿児島)	099-214-2133

■製造拠点

滋賀工場	〒529-0122	滋賀県長浜市許500番地	0749-73-3085
苫小牧工場	〒053-0002	北海道苫小牧市晴海町43-3	0144-55-6579
下関工場	〒750-0000	山口県下関市木屋川2-1-2	0832-81-3870

■製品は品質向上のため予告なしに変更する場合があります。■カタログに記載されている内容を無断で転載・複製できません。
■本製品は、平成25年国土交通省告示第771号にもとづく天井脱落対策が目的です。地震等による破損や事故、二次被害に対する保証は出来かねますので、予めご了承ください。

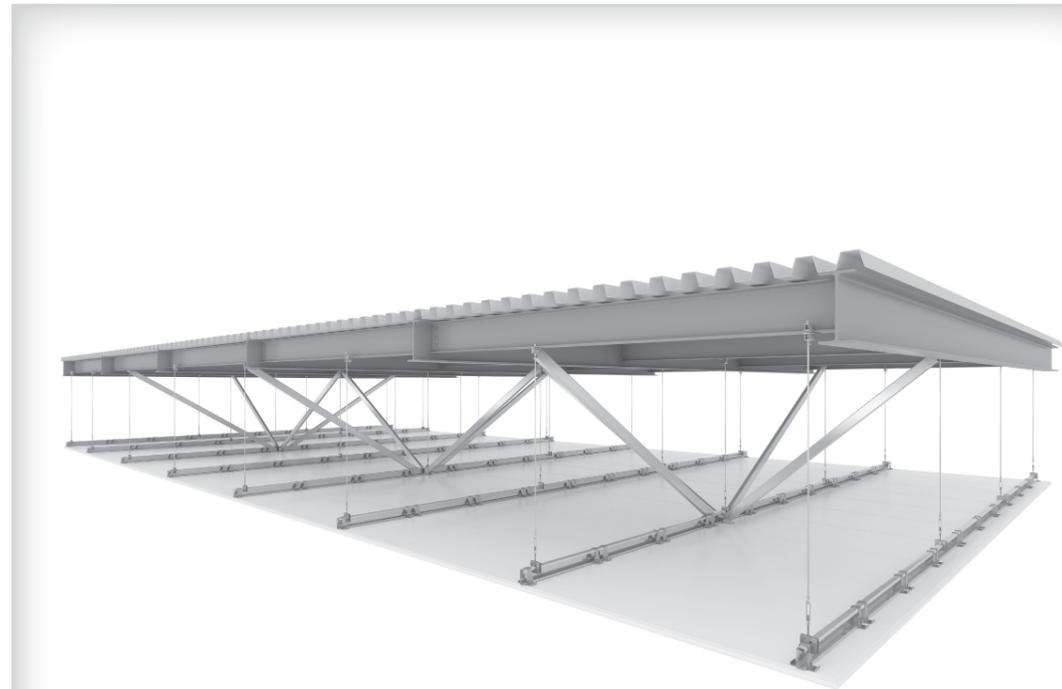
PRODUCT CATALOGUE

断熱パネルにおける

耐震天井 カタログ

“NEQRES®” シリーズ

Nikkei Earthquake RESistant System



Achieving solutions through development

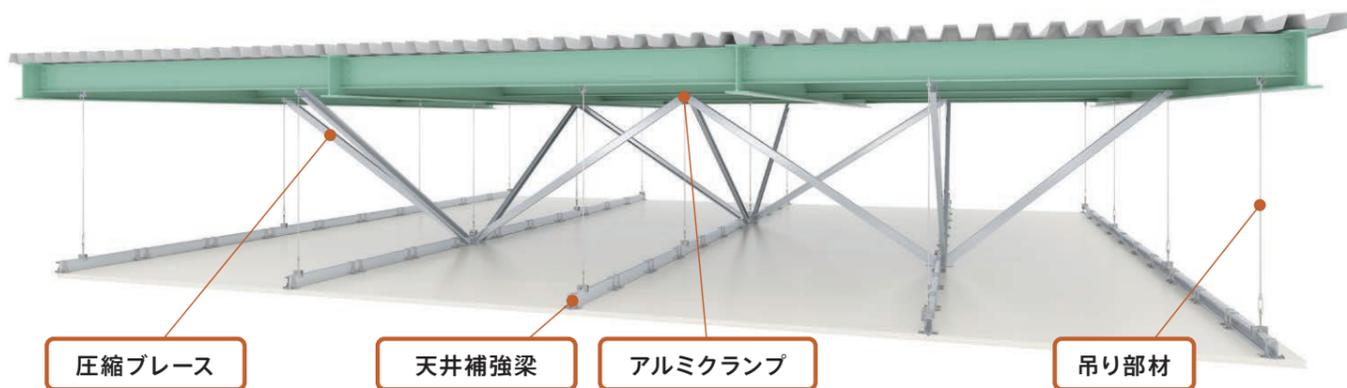


日軽パネルシステム株式会社

平成26年4月の建築基準法施行令改正に合わせ、新たな耐震基準に適合したパネル仕様の耐震天井。
高い強度によって、室内にあるお客様の財産を守りつつ、高い施工性やコストパフォーマンスにより、お客様に安全と安心を提供いたします。

HAタイプ (High Aseismic Type)

- ▶ 高度な耐震性
- ▶ 国土交通省の技術基準における2.2Gに対応



	製品仕様	斜め部材	取付け金具	鉛直部材 (圧縮材)	設計耐力 (1カ所あたり) ※1	
					天井補強方向	補強直方向
A	NEQRES [®] HAタイプ	圧縮ブレース C-100×50×20×2.3	アルミクランプ	不要	12.6KN	11.6KN
B	従来工法	ボルトブレース W3/8またはW1/2	振れ止め金具	要	6.0KN	3.0KN

メリット1

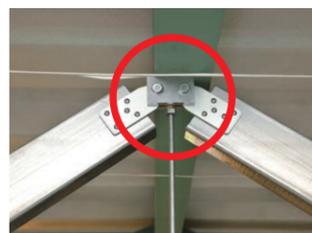
- 設計許容耐力が従来の約2倍
- 端部クリアランスの変位が小さい※1

特長 圧縮ブレースと新たに開発したアルミクランプを採用



引張力だけでなく、圧縮力を負担。鉛直方向の部材を不要。

吊りボルトを外さずに後付施工が可能。上下ズレ防止効果のほかに、ボルトの回転防止効果を付加。アルミ製で耐腐食性が高い。

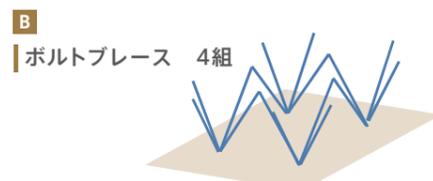
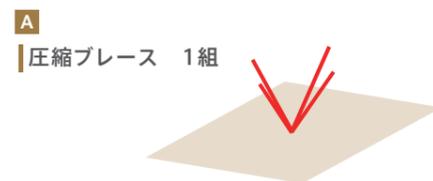


メリット2

- 部材コストも削減可能

特長 ブレースの組数を4分の1に削減。鉛直部材 (圧縮材) が不要

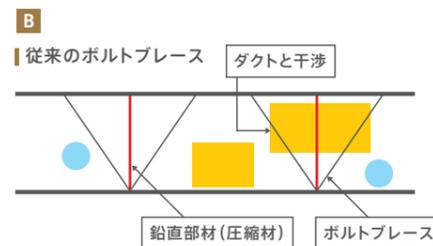
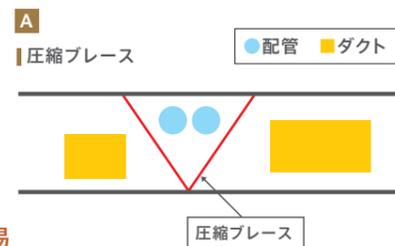
< 30~35m²当たりのブレースの数で比較 >



メリット3

- 天井スペースの有効活用
- 軽歩行が可能

特長 ブレースの組数を4分の1に削減できるため配管・ダクトのレイアウトが容易



高い設計力と 確かな施工力

- ▶ オーダーメイド設計で、一つ一つの物件に細やかに配慮
- ▶ 物件ごとの条件に応じた耐震設計を提案
- ▶ 豊富なノウハウと経験・実績を蓄積

サービス

- 耐震に関する豊富な知識で確認申請業務をサポート
- 国土交通省の技術基準に適合



■ 計算ルートの水平震度法を採用 ■ 確認申請に必要な設計図書を作成

- ・ 計算書 (地震力の算定・斜め部材・クリアランス・吊り部材の設計等)
- ・ 詳細図 (接合部の納まり・端部クリアランス等)
- ・ 天井斜め部材配置図

評価方法・根拠

- 技術基準 (※2) に準拠した安心・安全設計
- 試験 (※2) に裏付けされた評価方法を確立



< 水平震度法に基づく水平加力試験を実施 >

施工例



(※1) 法令により、クリアランスは躯体壁から60mm以上離すことが義務付けられています。
(※2) 国土交通省告示第771号「建築物における天井脱落対策に係る技術基準」に記載のユニット試験・評価方法に基づきます。
(※3) 従来型のシステム天井では仕様ルートを用了場合、1m²に1組のブレースが必要。
(※4) 物件ごとに条件が異なる場合があります。詳細は弊社営業担当までお問い合わせください。